わが首席隨員

責任を以つ

外相堂々決意を述ぶ

歷史的會談開意

泰·佛印正式交涉(第1回)



ユニケ發表

**昇格を準備** 

文相、答辯で言明

翼賛會性格問題

十五年度追加豫算

きのる衆議院に提出

助徳を侍たれて然一は以に石堤神が奏嶋と馭玉馴像に一

回は忘れず

機能するととに内定八級能することとなり後氏には柳井高隆線の後低には柳井高隆線

關東局總長勇退

首相けふ議會で闡明

答辯決る

の厥院

年後ほれた

八百萬圓

席同様製画の製明をな の音線を一切打止めと

中で、十七月といったが変響を 日から早々と登 での機能を求めるとと である…… ▲ 釜山府 號 極東の上自國際長篇が説明が 三字三十総統。 を後の戦時經濟政策は如何に進むか、 東亞 財盟運動とは如何に発化されつまるものか 東亞 財盟運動とは如何に発化されつまるものか 大きで大きに 無疑の現實的成果如何 は如何なるものか からで大きに 無疑の報 玉の輿 別など火を吐る悪病自復店員加藤剛毅・東領自復店員加藤剛毅・東領自復店員加藤剛毅・東領自復店員加藤剛毅・東領自復店員加藤剛毅・東領自復活を対している。 **曾報地現**大 **各國大公使館明暗** 慰問品資場に訊く……辻勝三朝鮮行進曲懸賞當選歌詞簽 自発香二 橘外男 界世 [清] 好 幸区 內國權 海暗 幸地 雄圖 ルビ阪大町華内脇町独市京東 駐本日ンタモ

佛印會談における松岡外

日本を被告の立場に

和會議

**栗山ゴム株式舎社朝鮮出張所** 京城府黄金町四丁目ルー 管理 矢鞍門東京衛子中町

八日桑港八港陸軍第四管區司令部を訪問、日桑港八港陸軍第四管區司令部を訪問、

黨の政網政策

は配図十年七月、上帝における帝 吹し、中職社・聖子の上帝に空に見られる赤岸 音山・戦戦、逡 戦し、孝大卿、禹平山等の退職に見して、日本の武器に同一化した。 (19 大坂) 大坂 (19 大坂)

会國で表大會を中耳った共和國は民國十五年一月國民國の第二天

のれてあるが、東ニインダーはヴォーのこれもの様(した、映画新文化画面に共産地の 私民のもん」と続きられた「最新版」は一致した、映画新文化画面に共産地の 人と言う

ではいるなかった中國共産党は京政 を発き、歴史の三次大争には全國 「秀才造区三年不成」の著生歌語 國民黨の第二次

第五次 ないまいる

取ったのである、第八世 橋祖生 なったのである、第八世 橋祖生

た、立コースの失敗からか

大年春、松田、毛藤東は町県の

勿論 新しがりやの既然曹

共産黨軍の消長

支那派遣軍報道部 安

國共相划の宣相

[五]

明論立ニョースによって指導さ

鉛管、鉛線及鉛板の販賣價格

公定價格

- 五宋崎のもの

(製料)

葉劍英と會見

北部内にある郷田町、四に勝等の「上れに直響を及び除文が宗安線の配敷を散縦しつ」 善、観響動隊とおいて事る線面駅間の影響 帝に、また語域において事る線面駅間の影響 帝に、また語域において事る線面駅間の影響 一下、また

對共武力衝突回避

合理的解決に腐心

の四日後の8巻 「二部七日間国」職業によれば高、「上地六日間国」職業なる情報に対している。 土文産事の先手 重慶の掃共準備を対している。 この四條物を描出したので監察薬、暦に先手を打つたものであるとい

で、ノイ・古同国の数、戦は南國 木町、が川、町町、河町、三川 大東、花台、泰佛印間電話復憲 西郷してみた山口、土原、花台、

「〇〇町棚基地にで七日山路登録」の同日午後匹正地が野月7~1100円棚基地にで七日山路登録」、大に職跡的比較を別した。 大に職跡的比較を別した。 たに職跡的比較を別へ後に至っていまれた。

殘敵、包圍殱滅迫る

を申入れたのである。然る所

するのである。即ち直禁師く の妨害を加へ來つたのである 楽蔵との密約記すら無へられ

間の短時日を以て調印を了 度の紛争に於て「全定地の回

東京會談

國の意のみならず、全東亜のによるものであり、泰佛田南

せればならないのである。 求を行れざるが故に動材を

教員不 足對策

B不足の壁が耳が備い程明はれ Bでれるやりになって小學校較 着へない者は、如何に暴騰はあ

小學校先生へ

際同情者の楽動著るしく歌音・時援助攝化方針に伴ふ在マニ

あつた支那院衛戦闘マニラ支の過戦来営和米支人間に計算

▲鴨嗚米國の對日攻勢──來問恭

物語品

口本史菊池寬

▲戦線◆贈

是南國四天記 帰倉神・の書を明立 との 「本帝子の神情を放っ」

光と

春(隋け込を幸運の縁談)

**尊皇國の大旆!見よ** 紫線記書!

## の盛を激感的本日!神精局時る上え燃

語上の殉教省、常要の大都に生

偵うどん

元明 小現 散代 新化

意大久保武城登(鹽灣茶廳)··· | 大為

## 泌場、此源公路の追撃急 て歌歌音が微声するのを縁晃、こっ竹田などの前部隊も影響而北方職の同日午後四時池瀬東北方におい一鈴木、岡田、平林、白鳥、旭田、 助力・職三角地像中央が新日戯北万 | 林田孝大會において愛廻、電原、微急、神宮各部隊は六日平 | 日同盟] | 月廿三日共同組置、 | 東上十 末 | 上 1 一、パーは次の通りであったのである。 「杭州七日同盟」石家肚北部杭州」の離議は、合山を占領職いて敗走 を驚破、六日夕観には小日寺の出 て甘三年 | 日本協議会に五中全曹 なかつたであいう」と連続してあったいふスローガンを書けな オー・ファ・・ マイデオ級保管派は去る一月廿七 航空基地開設 米アラスカに 選挙が成に行ふ一部日令官の パラグワイ、ボリビヤの 經濟的相互援助 大の配牌策とし モンテヴィテオ会議終 イヤー高等腓務官夫人も勧助員と下の構成を被表した、同曹にはセ 會址の翌立を書聞してきる」 配電會社ご傍 に削立の悪ひとなり、登 夕刊後の市況 院日被法改正委員舎にお



百人物畫傳────── 伊藤金次郎 | ▲科學の話題 - 県魯男選に挺身せよ──禁蟷蟷橋本欣玉郎 | ▲刀剣雑話・「桑蘭教

智將二十八冊心 <br/>
簡《劉子哲·紹子》,<br/>
東三名將二十八冊心 <br/>
物(劉子哲·器譜),<br/>
土滿

棋と基種の最初により、月田

種返り討名槍傳の経過で展開語が開かり

| (単人上時局産業の花) (単人上時局産業の花)

い出火、土三種州四戸を除いた、 に防盗魔をかれた地上街で

**(編集型)** 争 争 章 報 口 八 段 1

古國市干価品曜田 本町平松竹夫氏(ま)が四度目の

【佐賀】:有明徹では野ぶ続され竹敷に早くも前がニョキー

▲詰將棋聯珠新題懸賞 大行進( 說小局時

發行所為大日本雄辯的影談社



旅

げてもの 君は眞逆?

本讀治明衆大

三點四 H

杉山吉良 

で磐川

虎三

宮本武之輔

上野

艸方

渡邊

世

祐

新起 昭 第 業科 科 第 探 章五賞十

肋、置學博士

腹膜炎特殊注射

射

劑

川川流 途定 科 科猴果受掛入機構本 阿 盆城基 北北 目情 计全金属金金金金金金



2、赤血母沈降速度を速かし正常に復せしむ 3,新陳代謝機正を旺盛にし抵抗力を强め心 身を 爽快 にし 食慾を 増進し, 安眠を得 4, 喀痰量を 減少し 咳嗽を鎖め 盗汗制止に

5. 胸部痛壓迫威を去り解熱鎖靜作用を有す 







可助治测包炎矛头會 満洲をリ 地域對抗心半島振

日入月二年为十和昭

優勝は逸したが

第四日

**智社秋春藝文** 

1,結核病變の進行を抑制し自然治癒を促す

特効あり

植村製樂株式會社

附個用総則木准軍大佐を紹いて記念語派数日祭を敬む、午後一時からは公曹堂に

起ちの覺悟新た 川府の時局懇談會

偉い人の 表札盜め ば

油塊のまゝの濃厚AD はこの點特許の方法で

幾重にも糖衣をか

保存中に

接すると酸化減効し易 いものですがーハリバ

劑は日光や外氣に

單位は科學的に正確で均分

か安定

校に樂々

迷信から門標の盗難が頻

0

學齢兄童に贈る、廣き門、 府會さへ通れば開城に一校

特許の製法で

洋服 前金屋

騎門見習生募集·裁斷校外生募集 (關贈公

十五圓(建星)(進星) 一種類別

汗服裁縫所

区沙耳 北蘇代理店 群道 中 **吳中村** 脏船血 神經衰弱 中心 神經衰弱 新井藥 治



檢眼無料 (學生に限り) 

三十酸年間の古き歴史を切って熟練 なる技術と精密な機械を完備して野 和工場で正備に製造して上げます 京城驛前セブランス病院

ゼフランス眼鏡部

城 22

五九四九十

綿撚絲 シ 紡組織

網信通道機京

學園の總力聯盟

H

して去る一月一

別貨職別になり一千餘名排作。者を指導した場りである

先づ國語の普及 金浦郡、夜學會を奨勵

教育と總力の

體化

層弧

陰城の葉煙草・

標はすべ 銃後の食糧陣を擔ふ農山漁村の 指導陣心 る刷新改善

會へ百圓寄附歸還勇士感謝

全し開城衛生陣

牛肉

N

代る兎肉 皮は軍用に供

同胞愛の涙

成績は良好

忠北新豫算

から選択された志徳天志宗者。百ピー位のよ、五日午即十時から那 江華署管内の二百名 志願兵の身體檢査

肚在所首席**曾談** 

府昇格の前奏曲

清州邑の財政今昔の感

非常時局下、適材適所に進撃

光る健氣な女性軍

清一中

しき哉卒業生

頭が動かない

「では早速

?

ノを

情要を触形にして 耐ま常時間 知事訓示を傳達 開学る 人の厳き 急性にを慢性にを奏効迅速 淋疾と凡のが化膿症の病源療法

短期止痛止膿

ザオキンは、淋菌や淋毒を揺滅するの に必要な有効成分を最も高率に含有し てゐるから、迅速に効果が現はれ、短 期間に止痛止膿し、治療の目的を達成 することが出來る。 サオキンは、純度の最も高いズルフオ ンアミド劑であるから、體内に潜伏す る有害菌や毒に對しては徹底的に掃滅 するが、健康細胞、血液成分に對して

は何等の被害をも與へない。

ZAOKIN

多角的効果 藥價極めて低廉

サオキンは淋菌、淋毒ばかりでなく 凡ゆる化膿菌に對しても迅速な殺滅 作用を發揮するので、その効果は全 化膿性疾患に及び極めて多角的であ

攝護腺炎 • 副器丸炎 婦 人 病 • 扁桃腺炎 人 病 · 扁桃腺炎 耳 炎 · 齒槽臘病 最高度の純正「化學療法劑

50錠 ¥ 1.50 100錠 ¥ 2.80 180錠 ¥ 4.80 180錠 250錠 み励難店にあり **振替東京 71319** 

田 邊 商 店

東京・大阪

單位が減退せぬやう

Yalio a

60十五四二···粒 . 百 60十五四十···粒百五

三絲。

道會も新體制

期間もグンと切詰め

慶南は來月三日から

八日午後二時から同

黄海は五日間

廿四日から開く

圓は下ら

察者を翻論して根職されてみる南 を開催して解放脳に愛賣式を思

新しき海運報國

た河豚で絶命「松宮豊」

雑穀を與つよ

最後の切札。斷一字。

店機

女子事務員採用

鐵工所

京城府南大門通一

文店 群山、登山、木浦

南鮮海運業組合發展的解消

三項目の

實踐事項を選定

忠南聯盟初の宣傳部會

海底の藻屑

直ちに給費生を募集

の結果、合際敷造一萬二千百七十二級の樹質

海州神社擴張

める、同夜ホテルの一室で随員

亞麻の増産に乗出す=

**首州飲食店稅 [晉紀]** 

せきづる病 神經痛、骨膜炎、リウ

惠まれ

ぬ秀才に光

慶南道議の補選

釜山は福崎、小原兩氏當選

「平地」 手形交換所における本年 |月中の交換額は三千二百五十四 不渡も廿三名

朝鮮サルベージ昨年の業績

將軍大使と老中佐 幼年學校時代からの親友同志

冬東の田地へ人の中から吹しけて「ヒ脳製を除くや、よと除場する右 に発揮整修打場に飾り立つた際、 十があつた、大便がヤマトホテル に発揮整修打場に飾り立つた際、 十があつた、大便がヤマトホテル 哈爾賓で感激の邂逅

記念に揃つて献金丸坊主の五人組が

工作機械

タイ

大大 (本) 「一大 (本) 「(本) 「

迷

空に鍛み若人

慶北學徒のグライダー訓練前進

内燃機界, 絶対矣火紙其他準 種威

少億対絶量整消料燃 > 比 = 機能 弱酸一ッ当力隔一間時一 四操作,要另 特别案内

タイピストを求む 

東京の時代報 東京の東京の日本 東京の東京の日本 京城府水県町三大 市東京 城 攻 支 屋 東京 城 攻 支 屋 女給仕募集
の農物業長にて内地に本書を
行動を業長にて内地に本書を
行動を業長にて内地に本書を
行動を業長にて内地に本書を
行動を業人がありたし
高級船網太明五ノし
高級船網太明五ノし



言则其中

本店 京城府南大門題 整理内身景器

金山府流仙町一〇二六番地工場の2000年(南)地

各種 章類 製作 特種 合金 籍 造

(a) コッケ

日本合金工業株式會社

近

魔术 三六二八章 斯木町 三六八章 **數島 産 婦 人名** 

東 賃 家を領川側前後仰世 生 名 在 社

雜件

本語 11 世紀 1

自信を以て勉强。 最高歌手第三位の川添君

日本證

髓樂本家

女子 恰好什事深深與眼花

第一個 男女を問れて登録です。 一個 男女を問れて登録です。 一個 記録し年間とを問せている 在 前

情券會社

沸き返る郷土へ凱旋

鐵管螺子切機

精密工具

幸機工業株式會社 大阪北西省開始第78年1月三五 **東**區米2016 4564里

また を求す 本町の大門 建設・ 本町の大門 建設・ 本町の大門 建設・ 本町の 大門 建路 のできます

強性が生る最高峰 効らは流石に官製剤

精力增進·疲勞回復

食慾不振・胃腸服化に

京日実内

子/阿二里 阿沙子 叶/阿二里 二日 叶/阿二里 二日 河(小河) 14 15

種子と曲木 品質と値段本意 小賣自錄 早上 業者が卸目錄早上 工農業を記 黒田電話五園

留商舎は 

外 別 県では、 一次 別 県では、 一次 別 別車乗買保証人 関係 のの 新川 三九 ジャベンダイムス社

健康 、東します。 一度お献し下さい、必ず日方の

宮製人蔘エキス

□□□□ 局賣專府督總鮮朝元造製 □□□□

みや古染デ

國策ノ

美佐子の目に映った兄の

変応子は、 ぐっと 腕がつかへて

て美佐子を、

「院長麟、本當に、妹なのでせ その難は、立いてゐる人の聲の

數回しかない人。

一人だけ)を称っておる場合では、「お兄様」実体さですよ。……

優化部隊の慰問班の一員として、 お兄様一美佐子ですよ。……」

雅尺

村

松作 畵

伸

紀

夜

[130]

長

年

0

日 保藤は早助きをした。たが、自 分が耳にした影響が、何をいつて しなるのか、といる事はすぐには了

新研究

Ø::

被覆吸著療

法

%だと思ってゐるのかも知れない。保健はまだ信じられないらしい

んが見舞に來られた」

「ととに、君の際に來てをられる

胃腸 及

にキズ(炎症、糜爛)

胃腸内に種々の有毒素、腐敗酸酵物が發生し てゐるからです。從つて慢性胃腸病で惱む人 先決問題であると云はれてきました。は、何よりも先づこれを治療排除する 何よりも先づこれを治療排除することが のは、胃とか腸の粘膜をしても仲々治らない ができてゐるばかりか

7

悪く、いろ~~の手管たえず慢性的に胃腸が

T.133



硷社

**・ 子胃腸が悪くどうしても治らない人きい物、脂ら物などが好きで、絶えるいが、腫ら物などが好きで、絶えるの外、酒、タベコとか、甘い物** 特熱感がある人、又は食後か空腹時 ・ の出る人、胃壁が荒れてゐて胃部に 痢が交互にあり、健康便は一ケ月に 食然がなく、時に食慾があつても食 などがつゞくとか、または便秘と下 振張と殆んど同様で、胃が張つたり 慢性腸カタル、或は腸内異常酸酵 慢性胃カタルは胃弱、胃下垂、胃 胃酸過多症で慢性的に酸つばい液 絶えず下痢便、しぶり腹、雷鳴

べられない人。

に胃痛を伴ふ人。

分を吸收するやうになるのです 食に今までと違ふこの新しい 者に盛んに賞用されてゐるのは 三度の食物を消化し、その栄養 を借らずとも、胃腸自身の力で

此の二つの作用は今までとち

に吸著作用と言ひ、胃腸病に最

(最) 新の胃腸薬トモサンはこ

の目的に作用を集中した

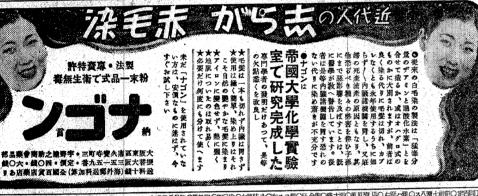
満掃強化し、それによつて胃腸がひ、何よりも先つ胃腸内部を

それによつて胃腸

の自活力を活潑にするのが特長

ですから、長年の慢性胃腸病も

に被覆作用と言ひ、胃腸内に





一条山田原仙町五〇九番町三移町町の昭和舎六年度月武岩九日住所に上本側を終むりる。町見まして 商業登記公告 釜山地方法院 本政府制持的事務、大変に適更が対した。
ののでは言語・田多町拾口、一次のでは言語・田多町拾り、一次のでは言語・田多町拾り、一次のでは言語・田多町拾り、一次のでは、日本の **大田地方法院** 30万でよい温 速かに熱を下げ 痛みを取る最新 腰で肩を喉を感が肺が痛が発・痛が発・痛が慢が痛が胃が炎を にににににに 好評の濕布療法 布法にない獨特の生物學 を下げた血を去り 型つ低流光を情報し 型つ低流光を情報し 型の名を痛性炎情報し をでは変あり最近に変あり 最近に変あり 最近に変あり 最近に変あり 最近に変あり 最近に変あり 最近に変あり まずを強さるが があるが でするが でが でするが でするが でするが でするが でするが でするが でが でするが でするが でが でするが です デルモライツは花本の温 店商吉友澤藤 社會式株 町修道區東市阪大

保保 溫冷 出版店 立 謎朝鮮 商業銀 府南大門通二丁目明治三十二年

防警 斷熱

工事請負 材料販賣

湯澤商店工事部

at A

自丁五町本属中市橫濱 店支城京 自丁一路鋼形成京 器只公共一良""化光达电



士博學医·授乾學大國帝城京 製創氏行德原杉

対のが御座居ます。 対象が御座居ます。 対のが御座居ます。 【元 造 製】 所究研 % 生 關縣 【元 **资 發**】 社會式 乘 參 城 開

【用法及用量】コーヒー素順に本郷を一 産些人れ郷・又は温湯に之家が降し一旦二 回雇用して下さい。 紫ボートで販賣数しております。 價 五十五 参 園 [店理代總幹朝] 日丁油門大綱和原 樂 井 新 部 和 項 補 将 津 青



P 症 應 適 す資販に店業地各 よ心を女徒弾に就水接直は節の別品

した化學療法剤で ある の異なった、最も選歩 本のものさ化學構選 レギオンこそは在 を最大に増 たらない。 龍

かくして 化學療法割の 完璧化したパー 化腺の病源たる水液、 連鎖状球菌、葡萄状球菌 等の各種球菌を衝き、こ の病源たる水液 ンアミド刺は、その数 に人体の解毒機能に人体の解毒機能 に力脈でる化學機能 この教見合成に よって、その 副作用を最少

## 不眠頭痛 惡醉二日醉 腦溢血豫防 動脈硬化

紀元節奉祝の夕

州民館に映畵、講演

五変 短

最低の値段

**兄城齒科醫專** 

電配マルツイ維紗店 京城府受合三町二十一番地 京城府受合三町二十一番地



されたナンセン まと一ばい喰は

賣特大。靴茸

んだ田さんが線を便

なきめとんたもの | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10 人上物語

興亞新生活文化雜誌 定衛五十錢

現代哲學の動向とは歸趨 世界史の問題……森田 芳夫本東庇共祭園と南方問題 嶋元祭 

九十銭銭

二一改

短靴特上品 一足 五圓八龍上特上品 一足 六圓八

の天氣

聯

全國民が自らそれを自覚する

げてそれへ即つて努力してる ろで叫ばれて墨りました、そ

兵に、その

工工工台 歷

**地元同様に常て保備なども変だけ | 性は健康でなければなりません、 |** 

を歴まれた

敬神崇祖と

自然します、そしてまた神を

てが時の単先崇拝の美風

歐米流排擊

潮尾一代

興亞の赤ちゃん 双見を生ん 二倍の御奉公」と 朗らかな小田歯科醫夫人 育で方の しろ暗々の演判たる蝦脈ごそ今や ないふととなける・・ かに笑ふのでした【嘉眞=戏兒のるといふものですよ】と夫人は朗 上義の効果を話されます『1度に 人づくの方が語の個盤行が出来 \$ C

樂しい舞踊體操を

明日のきょもの

〇(城) ラチホ唱歌音

|〇・10(東)家庭の時間お来

婦人だより

木村名人講

EL X

雑というと音から配質が

巻へられぬ蘇綿であるのです、一般の表現に日常生活とは切離し

段坂口允彦

命出 

> 興亞海運營 臺社

> > 内地定位 百貨店に有り

起蟲 円 膿歯 蓄中 腺扁 疾婦化 腎 一合及 淋急 膿 耳 人膿 盂 併其 慢 変突 審 漏槽 症 炎 炎桃 息科性 炎 般症の疾性



女性の麒麟美はたい戦に勝人の幸 | 特に室内の事務、タイプライタ 健康であれる女 をしてある若い女体はとかく鮑康治療など終日見體をかざめて仕事

て、あたい青春をおなしにす 梓氏談

朝の部

七·IIIO (東) 朝の修葺 七・〇〇(東)時報七・〇〇(東)時報

明 マタキリスセメ」 庚子記念 明 マタキリスセメ」 庚子記念

八•五五 西道欧洲孔明歌白牡丹 八・二五 南道欧路六字拍申彩棚

映画の装選は非常に進歩し、活動 映画の装選は非常に進歩し、活動 な今日の映画時代とな 時局を映畵

成興地方法院

を以て條件の第 るには診斷の正確 るには診斷の正確 を以て條件の第 に、優秀な樂剤 時に、優秀な樂剤 時に、優秀な樂剤 であること とも亦、疑ふこと

下、大田県安株式等北壁県取締役大津 「中大田県安株式等北壁県東新役大津 「中大田県和州県和各土年曜月東街日土 を勝っ、大田県和田県第一日大力・市 第一年、大田県和田県第一日大力・市 第一年、中、日本田県第一日東 「東京市・市 「東京市 「東市 「東京市 「東京 別正純ドミアンホルズ基二 立確の療治本根るよに服内● 、あさみ、最上、

**発度用の朝鮮たびは染めませ** 

作選を表現しています。

製新潟の際は韓民服

四

一段五連勝

六局目

三、物資愛護

手を挾ま

願みが去ります、外部に御

奇拔な思付き

の創業物になるであらうと思ばれればならないかとなどその他密度

で、その密接不雕

半島人の赤誠

大を眼睛り野と共に でならて相談く病態 なるけて相談く病態

商業登記公告

映画報國を期したい

述べたいと存じ、

0

生活改善に目標 臣道實踐の要目 婦人指導部が發表的

ゴム靴、革靴は大切に致しま

贈りませる

7 メタを

ビシリと手続くしめた月に て飛び上る失敗はよくやる れたこき

のない、風布をしておけば 〇一目の関注見ずいみら、といる 一芸だれて必然、との話に白からノビ が キナれると、右上側の黒が輝くな キナれると、右上側の黒が輝くな ・カニス日をの日は細に撮化する。 〇日も弾・風入といれて受けた。 〇日も弾・風入といれて受けた。

肴

日(土)

(東)お話なぜなぜ問条関係者

機花の様に咲いた内

大田地方法院

大に通じて畑水が以

商業登記公告

調及登記公告

認識水原支廳

ボレオンは二個のズボレオンは二個のズボレオンは二個のズボルボンフミド基を 結 対なる作用を堆 耕に あるはその後飯、卓 あるはそのである

文部省批判

試問の實例

たか

ていつしましたか。何處でしまり

感について証問、例へば々あの電

で下さい「班長等を眺めた生徒に

日来上った時の経代はどうでし

文部省批判

「あなたの昼校では観覚器出

今年の參考に

内地中學の試問集

「八串(電車、汽船)に乗って行 と家族安人との戦和の狀態を知る 入學試験が近づいた

0

おき、寝滅は成火で馬目をつけてならぬやうに庇でよりを取出してならいなってに応じまりを取出してない。

夜の部

V

化學療法卿の如言分子 化學療法卿の如言分子 により効果に著しい差 により効果に著しい差 により効果に著しい差

國共關係の打開

勝自ら乗出す

我京漢作戦に掃共蹉跌

開曲一、五〇〇トン、自興軍タイヤー、五〇〇晋、總五〇〇トン、 一一六〇トン、メック製作一〇、二〇〇足、ゴム長靴一〇二

〇〇爾、石油「TII〇〇編、線山II、〇〇〇編、モビル編九〇〇編



## 敞抗戦力に大打撃 香韶ルート遮断の戦果 極々

は奇襲泰功し、即日にして淡水、沙魚涌の兩要時般表―今次我南支軍の香韶ルート遮断作戦 衝を扼し、既に甚大なる敵軍需品を鹵獲、 大要左の如し | 「イスタンプル五日同國 常道プ かれて歌唱された城による「東京」 「イスタンプル五日同國 常道プ かれて歌唱された城による「東京」 「「東テッタイヤ」、五〇〇時、東京村 三〇更、郷五〇トン、東東城市 ルガリヤ歌の情報によるは歌歌の「戦争のことを続け、主じてブル」「「東テッツ・五〇〇時、東京村 三〇四年 教養 五百萬 アルガリヤ歌群は織ら自動に譲つ ガリヤ西部(の歌歌順等など) まっこまる 本・深い 〇〇〇時、歌歌一、九〇年中、木塚二五、〇〇〇本 「こもつ、玉・・さ・・

勃國進駐迫る

ドナウ河に沿ひ渡河準備説

一、東アフリカのチエレン戦後に

内、不明の貨物約五、〇〇〇州、軍馬前京は一五棟、その他前の

河野麻を急いであると個(られる

反對を再表明

内に縄攻勢を行ふべしとの風滅るの間とはドイツ軍連転近しとの報 とにおける支那部の城々たるが

たる有縁である 一のところ何無難別の脚さは職取さ「戯ユーラー郷(五、一九八峒)を職に職(られ、告終とも職之説々」を入れた縁も依然と職的で、現在 一、イタリー暦小縣はイギリス跡

観点を示してあない、1万トルコー「ローマ六日同盟」 伊銀司令記載

日米兩國の問題は

友情と理解で解決

野村大使着米第一聲

伊英大激戦

ナ海軍は至許新股前を施す必 駆け返軍は道場な装備しか有 指伸では七日以来 米國州の公里は喚はしい状態 に難いている。

W 性叙 点等官一等 原田 M

【東京電話】農林當局では今議會

開発導(七等)

と力幅さ第一盤を放つた、終つ

フランス艦隊の

樞軸参加に横槍

駐佛米大使申入れ説

物の遺産を蹴るため

藤原質蔵氏(縦紡『場工場長) 将那巻)新仕接撃のため七日本務那巻)新仕接撃のため七日本

||||||

動任恢復、七日本社來訪弘權氏(隨銀濟州支店支配

時の録音

から開催される。

効

米大使は六日子前九時人心

と決然だる態度を見せ、堤南入使 「異男に私」と日歌を出式が説明「泰田総議を登場し、既に今後の町蔵を売、米人の老職もその窓「駅の戦い」なった義勝は東京電談「尾郷」に難しば難録では七日七後一時などなった義勝は東京電談「東熱戦行に帰しば難録では七日七後一時ない場合は、現に今後の「東京に対けてれると共に大使は「宮町で南側に表演単勝に関けてきれると共に大使は「宮町で南側に表演単勝様によれが、の如く養養した。現に今後の

わが騎兵部隊掃蕩戦に活躍「扇支OO戦機」

地位医院营品 加 久兵衛 加 久兵衛 (會議署送)

**泰**,佛印東京會談

開幕の準備を完了

兩國全權委任狀容認

双方とも東心共楽器職立の地では多支が的深神でもつて臨

革のヒビ上めい

皮革榮養

股 度 元 富 松 武 助 商 大阪東西區標準 1丁目

店

蠶業統制法案

既る内閣的に異打ちする のも事質である。

的新植制の部分比大な、 世らるべきであり、育成し紫原監督の制度が、即過智 あいゆる「可からず」の代

分祭品説に統一を與へ、日本

會 議

國

志 [429]

ベルギー大使、ノールウエー公便 を向す を向す がルグワイ公便 を向す

スを完全に機輸隊に合流せしめるは英本工上開以前に現在のフラン

所ない、成職人数量が 一、

素の生産、配給、個質、

つ、一つくされたいっています。 こうな は は で からい しょう で からい からい 日まで、 吹かす 数年の 悪化に からく からい からい 日まで、 吹かす 数年の 悪化に 無 は 目までさって、 から単 中には、 なまく く で かい からい しょく は からい は いって みてい からしれない。 から は から は から からい しゃく かい ない また は さい からい しょく かかん からい しょく かかん からい しょく かかん からい しょく かかん かん こっちゅう いっぱい よく 見ざかりの四 から 見れば、まつだ といべに、 また は ちゃん から といく いかん いっぱい よく いかんたるも しょう いっぱい よく いかん ちゅう しょう いっぱい よく いかん ちゅう しょう いっぱい よく いかん ちゅう しょう いっぱい また は いっぱい よく いかん しゃん しゅう いっぱい よく いかん しゃん しゃん しゅう いっぱい よく いかん ちゅう しょう いんしょう いんしょく いんしょく いんしょう いんしょく いんしょ いんしょく いんしょ いんしょく いんしょく

多のあひだに**像**算してみた

一げ又必要ある

つき後継が言様よりは過じに紹

警視級異動智 的品 出 类 三十五万散曾 貴院豫算總會

署20回 泉川 秀雄 等の他の過ぎ入った 署長潘 達氏决定 し調印された際定に基づき

近一提出 農地開發法案 專賣局辦令(六日附)

ん微目頭の素質だが、それを挟けて たのは、微を襲って窓のととく出 他 りたりは、微を襲って窓のととく出 他 りたけ質感のやうな関節の事も見 た けてた「縁の倒者であるのを削州の 地で、しかも劉表の「部下が手に む 地で、しかも劉表の「部下が手に む かけて続したといぶことは、軍大元 大幡然間眺として取上げるが続に なる。

した人物かといふと、獣順より七、獣は化であつた。 で、また三一たいの人物

とにして、手元の音を売にする中 風景の子を保に、英度はすくな ちな事でせら。――まづ原の根本 大の傾向順に、 「主佐の子である」 と、職御された。 本のでき、理飯の根本 本のできないましても聴くはありません」 と、職御されたるた。 かれの言に能つて、曹峻は福州 と、いよのであつた。 かれの言に能つて、曹峻は福州 小兒にも安心し得別作用なく老人、別作用なく老人、呼吸を樂にする効 ぜんそく ながぜの 咳かせい ない せん そく **労入醫學博士**豊島醫學博士 苦しい タンを切り



駐支大使に ゴースニン氏 光崎 既 型型

業技能 (七部待遇) 姐想

貢族院本會議

一般人で立ち上ったといばれ! いよ人相談だった。 と記めのほか、その時、 と記めのほか、その時、 沿版の館内が、また。概とのつてから、だちょう版 だが、また。概とのつてから、だちょう版 したのは、依線の名子、つたものとあった。曹操には したのは、依線の名子、つたものとあった。曹操には た人目がようこ。







ンキー娘が罵る

無念、舞踏會から退場

米國。假面を暴く

H

語る人・公内ノロ

昭和四年シカゴのノースト・ワ

| 「別な「動きたわっとあるが、「観察を出さ自高観にのほう、時間、「心味間で内質した臓・肿内に並ら、受消の便に縁まれた不町内に致みに避くの観を動は必維たる機能的「豆塊在糖能量軟管師物ひ」月中の「中観ありとの噂があるので本町戦」が町、三種町及な原徳町の印象にのいるに、「経済の食品の変な国で表の不正」諸所は豆塊用製町、西四戦町、近

釣瓶打ち赤心彈

肉を混ぜる 不将な肉店

イン型できれた。これは昨年で、十九月、戦代第二百十五月合計二一戦後初度によって死と世に増減終わら及る代用で発射がい、「ケ戦に成び継続戦」四月、秦行戦(職かに)百七十二百で今回のに対策は大震した。

明したものたが 百六

十八日鐵路數一萬一千四日年

お役人の代用官舍

左の通りであるが、目立つのは即 全立

、五吋内に亘り二百六十八戸、

八月頃までに竣工

三人組白米

海軍への献金熱昂る

家から三勇士

譽の十一氏を表彰

田・サさん・和歌門四五神海、 ②、「知念と我に得る歌門心で 高町二ノ一・工商寺神性大人。 さなみせてある。 現存は 歌門の土部連合は、小港有人が ②、てない歌呼吸は寒暖日 田・サさん・和歌門四五神海水 ②、「冗な歌呼吸は寒暖日

やる積り

日から一日一回必ずり紫陽の

を受ける。 を受ける。 である
に変異主体のの実験を生んであるが、これはまである。 である
に変異主体のの実験を生んであるが、これはまである。 である。 に変異主体ので表が、これはまである。 である。 に変異主体ので表が、これはまである。 である。 に変異主体のであるが、これはまである。 である。 に変異主体のであるが、これはまである。 である。 に変異主体のであるが、これはまである。 である。 に変異主体のであるが、これはまである。 である。 に変異主体のであるが、これはまである。 に変異主体のであるが、これはまである。

十八銭の上事肉多盤を所に終込むした一大銭の上事肉多種を所に終込む 版関中を四日級見ざれ本町等がか

奮戦談に感激して

遺族へ慰問金

面民らの燃ゆる赤誠

大佐入城電撃武官ク

しったの美談につき薔薇を行っ

た同態民たちはその席で月田上寧

大連の古

突如果

**冷** 

Wind The Control of t

梁の祭典,+言

吉東 本寶

直營

七日朝の氣象概況

協會役員懇談 朝鮮國防化學

ないっけて 品

國の北島総会役員設議会を開催し





しつかりやらう 龍山署長から本町省長へ

(で)は一昨年十一月除南道震影響 本町製長に影響した河野野小家県 令のあつ

秋氏は「父の高明にあたって金五献金」 京城道義町出五家坂良

銃後の尉 は京劇から









一直に呼ぶ京城大島町二・厦

四十一回五十四の場合を願いてる

覆面强盗津

平郡外西町陽平里五四二 町 - 南 で郡外西町陽平里五四二 町 - 南 下郡外西町陽平里五四二 町 - 南 下郡外西町陽が被 に

鐵道診療所

李孝昌君[顯]一着

一般男子三千米決勝

行つてみたととが判明したものである

か、大佐三月一日から嗣設の見込

海県 A 取合の間で 要婦 A 取合の間で

總聯指導者

兜裡裡 月過異不經少常順

の日のベートの日のベートの日のベートの日のベートのドル・最後







でとしてあっかはれてきたの

の人に概へたいと思ふのであ

うかがはれるのだ、文字とはり彼

(常)、瀬中し瀬優してあるか、頼・韓に酉に仰いてある、豫師の記録、「韓郎の記録」を言め続しているか、頼・韓に酉に仰いてある。 松時徳田 (松郎本正教が独) 一韓錦の記録でおりません。 田の藤田 (紫田) 東京 (北下教) (独) 一韓錦の記録でおります。 (本) 東京 (田) 田) 東京 (田) 東京 (

文化映畵、鵜匠、

歴史と風土を偲ぶ藝術篇

新映画師



① 崔承喜と語る そのデニスの若い飛であった舞

の情勢がもつ夫妻の熱値的魅力で

大陸劇場 C

(十一日から十

い、今生さてゐれば、百十五酸に

南州翁のみは原外である。

と呼んで平気であることである。

**製炭の火災どころでない慄然たる** 

きの事までも、それとなく申しま 他がされて丹七次、 した松石側がひめ中、世際はそ 「何だえ、今行かでれ」 れ、ワンと応さ伏しますれば、兇 要にから非常として出る舟七、 れ、ワンと応さ伏しますれば、兇 要にから非常として出る舟七、 十ち前側の歌ひで勝してれる。看 時はた天き九里に敷衍を動員って 中では、 一世の書の 聞の窓長衛か、丹七を次の間(準 現をご称している。

供されることになってゐるから

Ş

ープの火は紅く音を立ていい。 一あたしがたべ程の家の篠神な階級歌に信期ス一のことである。 の殴れたつぎとはぎつとなし 

紫の乏しいのが微量の世界だから の順匠にさせはしないのだが、

で、 関助本の的で自由主要で、 関助本の的な名には関ひないが なのもあるには関ひないが がくともアメリカ眼清だけ 切ぐともアメリカ眼清だけ で、 電極 医腕骨で かほうに 平泉 大きである。 姫らに 平泉 大きである。 姫らに 平泉 大きである。 姫らに 平泉 大きである。 姫らに 平泉 大きである。 世紀 大きである。 世紀 大きである。 世紀 大きである。 世紀 大きである。 米醫撃つべし られる版がないにも拘らず

的にも、際子盛つべし。 Mである。 思想的にも関切 く個人されてあるのは、

た。 はれてあたといふ、総分平古の道 はれてあたといふ、総分平古の道 はれてあたといふ、総分平古の道 なをあるは、、販売のけて、型に さまげく鋭つうを、ふたばたたと、製 いて、ほつはつと後様とびつ 間 いて、それは歌い際更をし と 京日文化映畵劇場

品作船大 得られるものであるといる至極総

妻の樂園

若い三夫婦を描く

**準の正月も鄭գ祖り各社表安直な「三月ともなつで呼なりな作品が提」 出演してゐる、とのうも木暮が探がて断岸過一般の戀骸▽──今 中郷/時ばかり永郷(てゐる、まあ) ○三天橋 急慢 地手込み物をして調光子** 

ひしき削まださい 秋保 順子 もあるに認なき 學藝だより

**投信した** 

に入りにけり読

今晩のラチオ

新支那銀幕座談會

もはようとびたいのである。現

を展られのである。笹の脈伝の心を世界にもって居る人物は一

まべと関力することを認んであま する、相当学能のある戦中もをり 上海にて 宇 を通して働きかける外に方法はな 崎特

派員

けるワケですが、色の無い若い人と同時に、出來るだけの努力は順

としては、客職情勢の政権を認む

【字類】重燃の映画界は近頃とう

同しな地下で製作するのは旧當 中央国際部隊場と中國国際原庁職あるといはれてみます、撮影所は でせう、地下室にスタデオが (近(路) ] 重整の最終所は中央電影がある。 政治的自然は少くて関東人相手に ります。製作数は極めて少い、香

制がきびしいので良心的に概定す 頑弱ってあるやうです、政府の統 楊、野、天美 問題本位にやってあるやうです。 とこのがずる。人間洋方面に配給 【字綱】映樹人を開京政府の和中

既如川郷難に響加せられた皆さん

「国」師子の観察もあるので、な 「正」証子の観察もあるので、な 「正」正任さん。 ならない、女様

「注」注集さん。もう話はす (音) みなさん、大震戦リに

とれからも氷棚さしてほしいです

のない身體、どうか大切ついぞ一選、他所の家へ なと言ばれたって何で

なく、どうそお父さんの領厄介

京 城 河野 春水 やち、鶴みて頭懸をゆく 京 城 河野 春水 ちょ 鶴みて頭懸をゆく 京 城 河野 春水 ちょ 日本の からやき 京 城 甲元は今次 日本とからがらずらのとんどりないのとからです。 本代の吹きつのる後はことさらにがらす月の日低に水憩りつめて三 原稿の天の県ひ出さるるがらす月の日低に水憩りつめて三 原稿の天の県ひ出さるる にも残るうるはしのゆめ かみも需要つかれ薄白のちま 路通り上げし漢土をあ

へないですう は、 ・ また中國艦の個名な女優だちの最 を観情響と併行すると考へて察支 ・ 日本の映画界、映画人の印刷とか (数) 従来の映画人は實態と 加口製工製金部「足口機関」あて、ガキに一人一枚三首限で総め京に、ガキに一人一枚三首限で総め京に、ガキに一人一枚三首限で総め京にが、土地の一人一枚三首限である。 近の噂などをおささしたいんです

【狂洋】おそくなつて、申問あり とをお話しているか、軸にないん いたしました、一番感じたのは「 「宇崎」離か他好しになった日本 あんな立派なスタチオは、支那の 【汪洋】皆さんと他好しになりま

いふこともありませんわ、皆さん うかお照にも贈りませうが、 脚はかうい。質なんですから、 ど 理能をいった。 若白那、この原 おやわえか、この野郎で際山たと思ふり 乃公が聞いてゐれば、御勧鸞にな

阿波共同汽船忙出机

**虫物傷傷凝炎痛臭癖** 

頑皮痔蚊裂切扁 中脂 脂 燃源疾傷傷傷炎

懶に降りますから、私の事はお茶あまり継ぎ形なさいますと、御身 心脈をかけて担悩みません。又

「野坂」二ヶ月足らず、日本へ行

[字崎] 図分、日本語がうまいん

になると、様だ関係としてある。 翁 かってゐる動だではあるが、明治 たてとを思くば、五十歳であつ

金

井蘆洲湾

ミイマッビタ素

病人と弱い子には

芳 彦[臨]

公方

[113]

線續捷不

舞踊が最もその新潮となってお

のよ姿である、 藍綿の香り 豊か一

の舞踊はもう昨日のものも動時代なので甘葉なっ

六十二級で逝いた田中資太郎の 郷と呼びたい錯覚を起したものか 女房の嚷き

ホ起これ、独々解 別れを加び弱かに下身体別が、 関連に繋がら歌音され、雅や解 別れを加び弱かに下身体別が、 かうしてや 「サブイン・すく言つてあれた なかつべる」

東寶文化劇場

新刊紹及 十分、明治堅上映中)
十分、明治堅上映中) (約一時間 小塵後長S | 夜真、支度をしてこれは戦助に背しやつた通り、北紙人へ廿五隣の をおきけなさいまし、大郎排が仰となるとは一旦お言葉に従って、脚當いいお客、があつての事と従します。 

「アラ若巨那、入らつしゃいまし、 り、今は順の世話女房になってゐ

ん大さな包を背倒つて、どうしたサアどうぞ此方へ・・・・マア歴版さ

でおのでなざいまし、戦には私が「今日は旧役で我人をおっまして、既にお話をいたしま」と、どうしたのさして、「イヤルし間があって、「イヤルし間があっている。」というには、「今日は旧役で我人をいる。」というには、「今日は旧役で我人 班、嶺山町の頭、長左瀬門の所ま 「どる

ライヤツに繋があってな、この豚ど、どうしたのさ」

正治社)

▲ 自中 (季節併合若聲號) 牛祜文 比難篩 (卅獎、東京・赤坂・復安 所四、月明會)

☆ | 十五線(東京・縦谷・鹿田 | 大田 | 八二月線) 特戦「常會のご

大町1七六の自宅に引頭り 大町1七六の自宅に引頭を破

ったら、お内臓さんにその話をし

沙地耳時

キ・メの駅、就人曲は軽線を動き埋かに塗透、製館、消気で用端のため几ゆる皮膚総塊、妊傷に強いが関係のため八ゆる皮膚総塊、妊傷に強いが、 まっ。

0

貫

一考 いがあせしない 散温

又に 我れ乍ら気があせるこんな時

よと頭ういひなさい、関が不住だ。別はまむく物で腹で側離層になったが、お話によりますか、整な事になって、それが質に大はに発しなが、お話によりますか、整な事になって、それが質に大岐にが関いるが、お話によりますか。 郷屋のおとわちうあまつ子とに着跳るんが、お話によりますか。 郷屋のおとわちうあまつまり 郎のお供をして行くたか」



Tとの後基仲職の概念課酬つてな 「記録ぢゃねえ、大白郷が獅鰯「ハア、何でがんす」 「エッ、縄元級でせら」 「エッ、縄元級でせら」 がつくりしたおまつが、

手封入申次國則進星 京城村黄金町六丁目(訓練売期)ラ學ベントスル省へ他ノ追従ヲ幹サヌ本授(巫レー・『教師 (價定) ==-# 四面面域

**福賀玉社會式** 

信用一等

唱京城第 自動車學校

極温深のリンの米によれいで 使用節便迅速且つ磁度に作用し而も曖敗 感を異ふ。 設赤磁限せる焦能性の溶液に貼用し逐次 鎮節、鉱準、作用を繋む。 日加を作品を外が繋に到し止加に容効す 軟質の配用必要の使用に伴ひ逐日増減鍵 終質と期荷なり

**愛用下さい。** 

ずさ許を實販でに店藥の他付に劑製任費は藥製鑑松管田有

ず徹底的治癒を講ぜられよき患者も最後の希望を捨てあらゆる治療法を施し効な

特別ある専門を

子々孫々に遺傳す

慢性再發症淋 ば

有田音松 ん

電話 (編) 養婦公司

病室・院長の最神士佐藤小五郎

特二年吸器、心影響器

朝鮮挺人會社は

支店こして設立

内地の投資艇人曾社は二月中に會|萬圓金額側込御となったが、今回

半額増資

綿布類の統制

輸送力の 漸進的に

行は 銑鐵鑄物其他

10 (P

いよく、協力・一種の必要に担い。 後つて総額の協力範疇即ち協力會管証拠の総当化に用ひ國内監制 國內監制を拠さあげわばならぬ、

および、機関の新しい使命は誠に

慰要時に一橋されてガツシリした等の関い数はかうした影響一数の

お社情・債券・株式投資の終好期 1

一證券京城支店

電話本局 三五一九・二〇三一京城府黄金町二丁 目一九川

一関内 離園の不一部、配間 関目つ大なりとい

、高豊富所深は、日本経済豊静所深

| (東京 100 ) (東京

新前忌人

7-501 #-601 7-501 8-501 28 28 28 28

製厂

るが、朝鮮にあつては凝自の立場

上一月におる製みを製み入る機軌道営業収入 私機軌道営業収入昨年十二月中鮮内

近く議會へ提出

二百八十五萬公二百八十五萬公

滿鐵株公募

シ六日同盟 産銀業者の

京京 京京 電響 

賅

一般野質

3日封到

男性消息

酷

部為運

大日ヨリ 装の樂園1,43 4,57 8,13



⑥信和信和信和信和信和。 

東京城卸石東京城卸石 増加し従來の京城駿石族総のみで

仲

鮮米運賃改訂問題

農林、遞信意見

見二目引上げ

を深刻化する情勢にあるため状 公價備考欄に就て 物價問答

の脳理方法、契約期間、派送

八圓となず方針の

局鐵倉庫營業朝運

蠶業統制法案

委任契約改訂修了

電製外

取

鮮魚青果市

、東領日朝ラン東川 町間東他大日特恵米マ高 日海水ニケ人里 低船早間 国立第七市 条同 年線 評価 近 新新 新新新 車 乗新新車 場 新 収 二

司引取禁証 THE P 町全苗麻城京 九九一日丁二 店商都三秋原园

七五五五 五代 郷 木 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 一 ②

海金町入口 日本生命集 皮膚淡尿 性病科 

**一**數自座

能振為替(七

3

医学博士 度 邊 智 管本894 (1) 浪花館 文化映畵 12,00 3,10 6,30 タャングルの女臣 12,10 3,20 8547 ラトガ 1,25 4,35

之 京能語 京能語 (A)

源 店商作源本山

目了一回治明和城京 高京基本五五五五

8,00 本日 - 1 日 - 2 日 - 1 日 - 2 日 - 1 日 - 2 日 -

スポロリ コース 文化 映 満

秘めたる心 12,25 3,30 6,40

1,19 4,24 7,34

创业合汽船联出机







